



2022年2月14日

各 位

会社名 藤久ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中松 健一
(コード番号：7135 東証第一部・名証第一部)
問い合わせ先 企画部長 若園 和章
(TEL 052-725-8815代表)

上場廃止となった子会社（藤久株式会社）の剰余金の配当（中間配当）

の見送りに関するお知らせ

2022年1月4日付で当社の完全子会社となった藤久株式会社（以下、「藤久」といいます。）は、本日開催の同社取締役会において、下記の通り2021年12月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を見送ることについて決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年1月4日)	前期実績 (2021年6月期中間)
基準日	2021年12月31日	同左	2020年12月31日
1株当たり配当金	0円00銭	16円00銭	12円50銭
配当金の総額	—	—	153百万円
効力発生日	—	—	2021年3月1日
配当原資	—	—	利益剰余金

2. 理由

藤久は、継続的な事業の拡大と経営基盤の確立を目指すため、高付加価値商品やサービスの提供により収益基盤の強化を図るとともに、長期的な視点で健全な財務体質の維持・強化を図るほか、利益配分については収益の状況や配当性向等を総合的に勘案したうえ、利益還元を行うこととしております。

しかしながら、本日付で開示しております「上場廃止となった子会社（藤久株式会社）に関する決算開示について」に記載のとおり、2022年6月期第2四半期は、新たな施策としてWeb講習会の充実化や新規商品の取り扱いを開始したものの、前期の巣ごもり需要の反動などの影響を受け純損失を計上することとなりました。今後の財務状況などを総合的に勘案した結果、財務健全性の改善に最優先で取り組む必要があり、2021年12月31日を基準日とする中間配当につきましては、誠に遺憾ではありますが見送ることといたしました。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、藤久ホールディングス株式会社の2022年6月期期末配当予想につきましては、通期において純損失の計上を見込み、また新型コロナウイルス感染症による影響が不透明な状況が続いていることから、2022年2月14日付の「通期連結業績予想及び通期配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、現時点では未定としております。

以上